

ノリ養殖環境速報 KO-01-02号 (大阪湾)

発行 令和2年1月24日
 兵庫県水産技術センター(078-941-8601)
 兵庫のり研究所(078-942-1531)

1月23日の調査結果をお知らせします。

水温は11.7~14.0℃で、湾全体で昨年同期より0.8℃高めの状態です。特に湾の南西部が高めで、この海域は塩分濃度も高いことから、外洋水の影響を受けていると考えられます。栄養塩は、窒素(DIN)が、神戸市地先で3.7~4.8 μg-at/L、淡路東浦地先で2.5~3.7 μg-at/L、リンは神戸市地先で0.14~0.54 μg-at/L、淡路東浦地先で0.28~0.43 μg-at/Lで、いずれも前回調査(1/9)から低下しています。ユーカンビアはみられず、コスキノディスクスは散見される程度ですが、湾奥から神戸市地先にかけてスケルトネマが増加していますので、今後の動向に注意が必要です。

(次回は2月6日頃発行の予定です)



